

2018秋のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想
「ごみが多い」と感じたみなさん
たばこのポイ捨てが多い。(株式会社エフ・エー・アネックスさん)
たばこの吸い殻やコンビニのごみなど、思ったよりもごみが多い。子供と一緒に啓発も含めて清掃活動をしている。(K・Mさん)
「ごみが少ない」と感じたみなさん
イベントが開催されていたが、人が多い割にはごみは少なかった。(パナソニック松愛会さん)
今回は思ったよりごみの量が少なかった。要因として多数の他団体が同地域を清掃しているためと思われる。(株式会社ケーヒンエレクトロニクステクノロジーさん)
予想よりごみが少なかったが、喫煙者のマナー向上を望む。(株式会社大盛設備工業さん)
定期的に清掃しているため、比較的ごみは少なかった。(第一学院高等学校 仙台キャンパスさん)
予想よりごみの量は少なかったが、たばこの吸い殻が至る所に落ちており気になった。(オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社仙台支店さん)
「今後も続けたい」と思うみなさん
今後も継続的に企業の社会的責任を踏まえ、地域の環境美化活動に協力していきたいと思う。(若葉建設株式会社さん)
ごみ捨て場周辺のごみが特に多い。引き続きまちの美化に努めたい。(三井住友信託銀行株式会社 仙台支店さん)
ベンチの下などに隠すように捨てられていることが多かった。これからは定期的に清掃していきたい。(アレママさん)
今回初めて活動に参加した。一見、ごみが無いように見えても良く見ると歩道脇の生け垣や草むらの中に細かいごみが落ちていた。たくさんの方が訪れる地域でもあるので、このような清掃活動にこれからも継続的に取り組んでいきたい。(仙台育英学園秀光中等教育学校さん)
何かを発見した・気づいたみなさん
寒くなり、缶、ペットボトル、カップが激減したようだ。しかしイベント後はビール缶が思いのほか落ちていた。(狸の母さんさん)
目に見える箇所でのポイ捨てはあまりなく、公園の茂みや道路の脇に捨てられているペットボトルが多かった。また、カラスにつつかれて散乱したであろうごみも発見した。(あおみ建設株式会社 東北支店さん)
バス停付近にごみが多く落ちていた。特に使い捨てマスクと風化したレジ袋が多かった。(I・Kさん)
たばこの吸い殻は相変わらず多く、今回は小分けの菓子袋のごみが増えていた。(張々湖さん)
きれいな道だと思っていたが、意外と大きなごみがあって驚いた。気持ちもスッキリするので良い活動だと思う。(キンビバレッジ株式会社東北地区本部さん)
表通りも裏通りも全体的にごみも少なく綺麗だったが、地下鉄出入り口や電話ボックスの周辺、バス停の周りにはたばこの吸い殻が多く捨てられていた。また植込みの中などはジュースの空き缶がいつもより多かった。(株式会社富士通ビー・エス・シー 仙台開発センターさん)
24時間営業の店舗に沿った川沿いの暗い道にごみが多く捨てられている。(高松アレマさん)
普段意識せずに通っていた道や公園に意外にもポイ捨てが多いことを思い知る機会になった。小さな公園ほどごみが多く、大きな公園では地域の方が清掃されているのかごみが少ないことも感じた。1人ひとりの心がけで街はきれいに保たれることを学べる良いきっかけになった。(りんごさん)
公園のまわりの生垣に隠すように置かれた菓子袋があった。(う～ママさん)
夜間にたばこのポイ捨てが多く発生しているのかもしれない。(ダイヤコンサルタントさん)
ベンチの下に特に落ちており、ごみ箱の設置が必要ではないかと思った。(前澤工業株式会社さん)

2018秋のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想
タバコの吸い殻や開封後の開け口や包み紙など「ちょっとしたごみ」が多かった。周辺には小中学校があり、大人側のエコやマナー・エチケットなど、環境に対する意識の向上が、子供たちのお手本へと繋がっていくのではないかと思う。(五洋建設株式会社東北支店さん)
以前はタバコの吸い殻が多かったが最近では少なくなってきている。道路のセンター植込みに空き缶・ペットボトルなどを捨てている人がいる。紙おむつの袋が中央分離帯に捨ててあった。(ももちゃんさん)
たばこ関係(吸い殻、空箱、ライターなど)が目立っていた。飲食関係のポイ捨てごみも多い。(K・Iさん)
自動販売機の下、低木の下、目につきにくい場所にごみが多かった。神社の近くの茂みには特にごみが多く、割りばしなども落ちていて驚いた。(幸中ボランティアさん)
残念な気持ちになったみなさん
住宅地から少し離れるとごみが多く捨てられており、とても残念な気持ちになった。(パラディソ岩切店さん)
提言・行動報告
ポイ捨ては「犯罪行為」の意識徹底。(M・Sさん)
たばこの値上げ、プラスチック製品の代替開発の動き等、環境にやさしい時代になれば、少しはごみも減少するだろう。個々人のマナーやモラルが向上すれば更に減少が期待できるが、時間はかかる課題と思われる。(南一クリーンクラブさん)